

学校法人内田学園だより

～第貳号～

平成28年12月22日
発行人 内田学園
内田文江
編集 編集委員会
発行所 厚木市七沢
433-1
電話 046-270-6123



『内田学園、明日への架け橋！』

学校法人内田学園 理事長
(兼) 七沢幼稚園長 小島富司



まずは、七沢幼稚園と七沢希望の丘初等学校の保護者・卒(園)業生の皆さま方、神奈川県・厚木市行政機関と各関係団体及び地域の皆さま方、この一年間を振り返り、多くのご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。実りの多くあった幼稚園並びに初等学校の教育活動もこの12月末をもってひとまずお休みとなります。この一年間の締めくくりとして、学校法人内田学園の役員・教職員一同より、心から感謝申し上げます。

さて、私はこの4月よりご縁があり七沢幼稚園の管理運営をお預かりすることになりましたが、明るく笑顔いっぱいの園児たちと優しく元気溢れる先生たちと出会い、保育活動や幼稚園経営をどう展開・展望していったらよいか、無我夢中で取り組んで参りました。その間、常に確認できたことは、七沢幼稚園の教育活動の姿が「オープンスペース」(保育室がクラス別に壁で仕切られていない)と「ノングレード」(縦割りグループによる教育活動)を保育形態とし、開園からこれまで一貫して実践がなされているということでした。また、一つ一つの保育活動の中には「本物のある環境づくり」が常に心掛けられ、七沢地域の豊かな自然環境と人々の暮らしや芸術文化にふれつつ、子どもたち自身によるグループ活動を通じた、協力し合い遊び生きる力を学び取っていく「テーマ活動」の取り組みが基盤にあることでした。正に、これからの時代を生きる子どもたちが自己教育力を身に付け生きる力を育む実践教育の歩みそのものであると考えます。

そして、七沢幼稚園は、昭和55年4月の開園から数え、まもなく平成31年には創立40年の節目を迎えることになり、七沢希望の丘初等学校は創立10年目となります。そこで、学校法人内田学園としては、これまで伝統的・実践的に積み重ねてきた豊かで確かな教育文化をさらに発展向上させるべく「創立40周年記念事業実行委員会」を今秋に起ち上げました。その基本的な考え方として、その一つ目は、内田学園の創立時から現在に至る教育の営みと人づくりの歩みを総括し、これからの未来を展望できる、新しい時代の創造的な学園づくりを実行する機会とすることです。二つ目は、これまでの学園に関わってきた人々と現在かかわりを持つ人々に対して広く周知させていただき、一堂に会する祝賀の場を創り出すことです。そして三つ目は、七沢幼稚園と七沢希望の丘初等学校の目指す教育理念の上に、日々取り組む教育実践記録を集大成し、「幼初で創造する教育」をまとめ現代社会に発信していきたいと考えています。以上、皆さま方にはご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

目次

理事長挨拶 「内田学園、明日への架け橋」	1
幼初連携 「クリスマス会」	2～3
七沢幼稚園 「野点」	4
七沢希望の丘初等学校 「ファンタスティック イマジネーション」 「修学旅行」	5
法人本部 「人事のお知らせ」 「ご寄付の報告」 「内田学園創立40周年 記念事業実行委員会の メンバー紹介」	6



七沢幼稚園庭の野点から/11月16日

幼初連携



♪クリスマス会が出来るまで♪



本年度のクリスマス会は会場を初等学校に移し、内容もアレンジして「新生クリスマス会」として開催しました。クリスマス会がどのように作られていったのか、ご紹介いたします♪

プロジェクトチーム

初めての試みなので、プロジェクトチームを立ち上げ、ひとつずつ相談しながら進めました。
メンバー：副園長先生、教頭先生、関口先生、武井先生



台本作り

今までの幼稚園のページェントを軸に校長先生の取り寄せた台本と併せて、教頭先生が中心となって作成しました。英語部分はDavid先生、コーラス部分は鶴岡先生にご指導いただきました。

舞台作り

ステンドグラスは幼稚園の子どもたち、窓の暗幕は大島和子先生の手作りです。舞台袖の幕は県へ補助金を申請し特注しました。スライドの字幕は牛島先生と玉造先生が作成しました。

幼稚園では

ステンドグラスの制作前に青山学院のチャペルまで本物のステンドグラスを見学に行きました。



初等学校では

くらし「みのりと文化」の授業の中で校長先生より「クリスマスの本当の意味」と言うテーマで、日本の門松飾りとクリスマスツリーのことを学習しました。“本当のプレゼントとは心を届けること”だと学びました。



ハンドベル・聖歌隊

ハンドベルと聖歌隊はお母さんたちのパートです。何度も練習に集まってくださいました。



幼初合同練習

外国語・音楽の時間を使った合同練習の他、園児はお昼ご飯の後、バスで学校まで来て練習です。

児童は昼休みを返上して、毎日練習しました。みんな本当にがんばったね!!



幼初合同準備

先生たちは連日遅くまで準備です。



こうして本番当日を迎えます



♪そして クリスマス会当日♪
pageant



学園長先生 独唱『久しく待ちにし』



始まりはお母さんたちのハンドベル『鐘のCarol』



『ベツレヘムへ行こう！！』



児童たちのハンドベル『The First Noel』



『キャンドルサービス』



そしてクライマックスへ

～ページェント終了後は幼初それぞれで～

☆園児たちには☆
サンタクロースから
ひとりひとりにクリ
スマプレゼントが手
渡されました。
何が入っていたの
かな？



☆児童たちには☆
保護者会エスポワールの横尾
会長よりプレゼントが手渡され
穂谷野児童会長が代表して
受け取りました。
大切に使用させていただきます♪

『野点』



良く晴れた11月16日（水）、紅葉が美しい園庭にて初めての「野点」が行われました。

大野先生の指導のもと、表千家の流儀にそって青組さん（年長児）一人一人がお点前をし、ピンク組さん（年中児）はお菓子やお茶のお運びを担当しました。

使われたお菓子は、ひまわり会の幼児家庭教育学級で学んだ和菓子作りを応用し前日にお母様方が用意したもので、澄んだ秋空の下で色とりどりの美しいお菓子と一緒にいただくお抹茶は格別のおいしさでした。

この日は保護者のほか、初等学校からは島根校長先生をはじめ5、6年の児童たちも参加して慣れない正座に戸惑いながらも作法どおりの茶道にふれ貴重な経験になった様です。また、「母と子の庭」の会員さんも参加してとても賑やかでした。

日本の伝統文化をこのようにできるだけ本格的な形で経験することは、子どもたちは勿論のこと、大人たちにとってもめったにない貴重なことだったのでないでしょうか。準備から本番当日に至るまで大変なことも数多くありましたが、タウンニュース紙にも掲載され幼稚園のブログにもたくさんの写真と共に紹介されたことで、いつまでも心に残る思い出になることでしょう。ご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。

お客様は初等学校のみなさん



お母さんたち緊張のおもち



さすが、青組さんの
おぎょうぎのよさ

七沢希望の丘初等学校



『ファンタスティックイマジネーション』

七沢希望の丘初等学校長 島根照夫

クリスマス会がすばらしい感動の中で終了し、エスポワールからの贈り物プレゼント場面になりました。子どもの代表が保護者の代表から頂きました。児童会長がプレゼントの袋を開いてみんなに披露したところ一斉に歓声が上がりました。中身は、子どもたちが普段使える、トンカチやのこぎり、錐などです。その歓声は、まさに子どもの素直な気持ちでした。子どもたちにとって、とても嬉しいという気持ちの表れです。七沢の子どもたちはすばらしいファンタスティックイマジネーション(感性)をもっています。



いっぱいになった冷蔵庫には食べ物が入りません。しかし何も入っていない冷蔵庫には、何を入れようかと迷うくらいです。逆にいっぱいの冷蔵庫には、何を入れようかと想像する力を生み出さないのです。想像することができるから次のアクションに動けるのではないのでしょうか。つまりアクションを起こす基は想像なのです。創造と想像を持ち合わせている子どもはすばらしい。このすばらしい感性を引き出す事も大切ですが、芽を摘まないような声かけを心がけることが教育現場では大切ではないでしょうか。

修学旅行～愛媛の旅

11月9日(水)～11日(金)にかけ6年生が修学旅行に行ってきました。目的地決めから実行まで、全て自分たちで作り上げる本校の修学旅行。本年度は2名の児童が挑みました。たくさんの思い出の中からほんの一部ですがご紹介いたします。



天守への道のり長く



守備固い松山城



堀が海だった今治城



道後温泉

湯上りに HP の質問に答える



水軍の活躍した海上をサイクリング



坊っちゃん列車



12月20日に報告会が開かれました。幼稚園の頃から愛媛に行きたかったという琳さんは、夢が叶ってうれしかったこと、そして琳さん、雄弥君二人ともが口を揃えて、報告会が出来てよかったと語りました。これからは学年ごとの歴史が刻まれていくことでしょう。

地図と地元の人を頼りに漱石の足跡をたどる

法人本部

～人事のお知らせ～

【内田学園】

評議員 福沢 義隆（退任）
山本 淳一、原田 忠洋
(H28.12.17 就任)

【七沢希望の丘初等学校】

教諭 池上 義之 (H28.11.15 着任)

～ご寄付の報告～

七沢幼稚園同窓会 2,000 円
社会福祉法人清流会（3回） 計 30,000 円
エスポワール (図工用工具) 14,495 円

☆いただきましたご寄付は内田学園の教育に関わる事業に大切に使用させていただきます。
ありがとうございました。

～内田学園創立40周年記念事業実行委員のメンバー紹介～

平成31年の開催に向け実行委員会を立ち上げました。メンバーを紹介します。

委員長 小島富司（理事長（兼）園長）
副委員長 島根照夫（校長）、安藤秀明（評議員）
正会計 水島 泉（理事）
副会計 及川朋子（事務長）
書記 仲早百合（副園長）、大島三奈子（教頭）
委員 内田文江（学園長）、大内江公（幼稚園同窓会代表）
大野佐千代（初等学校卒業生保護者代表）、
久保英美（ひまわり会代表）、
横尾和弘（エスポワール代表）

計 12 名



七幼プレイデイ聖火台・野点のお花
撮影 小島富司

七沢幼稚園 住所:厚木市七沢590 TEL046-247-3175 FAX046-247-3139
七沢希望の丘初等学校 住所:厚木市七沢 433-1 TEL046-270-6123 FAX046-270-6122